



静岡県三島市 2010.8.2  
水辺環境整備の実践地  
「源兵衛川」を視察



静岡県三島市 2010.8.3  
箱根山麓  
「三島そば」の畑で作業



静岡県三島市 2010.8.5  
グループワーク  
真剣で熱いディスカッション



静岡県三島市 2010.8.29  
だがしや楽校 in 三島  
子どもたちとひしゃく作り



岐阜県大垣市 2010.9.4  
大垣「まち創り」研修風景  
マップづくり風景



北海道旭川市 2010.9.14  
旭川神楽公園  
「みどり21の会」による樹木解説



岡山県美作市 2010.9.22  
「さくとう山の学校」  
自然豊かな里山を守るために草刈りの後、一休み



大阪府大阪市 2010.9.15  
適塾 緒方洪庵私塾(国重要文化財)  
適塾にて講義中



山形県寒河江市 2010.9.6  
実践地視察(二の堰)  
「二の堰親水公園」にて講師の方と質疑応答



福岡県筑紫野市 2010.9.8  
福岡視覚特別支援学校の視察



静岡県三島市 2010.8.3  
源兵衛川で体験学習  
チャンカケ(茶碗の欠片)拾い



千葉県船橋市 2010.8.24  
アフタースクール  
子どもたちに勉強・宿題を教えてたり添削している様子



高知県高岡郡 2010.8.16  
道の駅「あぐり窪川」  
ヤイロチョウの塗り絵アクセサリー作り  
in ヤイロの日(8月16日)イベントにて

## 研修アルバム

## 研修生の声

菊田 美織さん



関東ブロック  
東京農工大学

笠木 恵介さん



関東ブロック  
慶應大学

神谷 彩さん



関東ブロック  
都留文科大学

高校生から年配の方まで、様々な年代がNPOに興味を持っていたり、携わっていることに驚きました。そのうえ、若い世代の人でも、たくさんの起業アイデアや考えを持っているのがショックで、自分ももっとしっかりしなければと改めて思い知らされました。今回の講義で、自分も以前から耕作放棄地の問題に关心があったのを思い出し、そこに携われるような人材を都市部の人たちから集められるよう、宣伝・告知するNPO団体などを立ち上げてみたいと、意欲が湧いてきました。

三島の講義に参加しただけでは実感できなかった実践地、現場でのリアル感をOJT研修で体感できました。日本各地の状況はそれぞれ違うとは思いますが、ここ北海道旭川の西神楽地域では、年配の方の行動力に目を見張るばかりでした。70代の方はもちろん、中には90代の方まで地域貢献に大きな役割を果たしているのには驚きました。ただ、体力勝負で動き回るのではなく、人と人のつながりを大切にして、地域みんなの力で、周りの環境を良くしていくことの大切さを知りました。

松本 龍平さん



関東ブロック  
放送大学

吉川 明秀さん



中国ブロック  
就農活動中

孟 蘭さん



関東ブロック  
東京農工大学  
大学院

この研修で3つの真理を確信した。

①ひとは体感することでものごとを本当に理解する。②自分の目の前には家庭、地域、学校、会社以外に「もう一つの社会」が存在する。③ひとが主体的な行動を起こすのは、他者との「信頼関係」を確信できている状況である。

特に、実務研修における受け入れ先団体メンバーのモレツな存在感により、脳にいきなり100万ボルトの電流を流されたようなドキドキ、ワクワク、イケイケ感は、この真理の自覚と共に今でも消えない。

日本全国から集まった多くの研修生との出会いがあり、多様な考え方、視点に接することは、会社理念からの脱皮をはかる機会となりました。

研修が進むに従い、問題意識が深まり自分のこと地域のことなど、課題を自ら解決をはかろうとする意識を持って、日常の具体的な事象を見るようになります。集合研修の後、自己研鑽の課題として地区で有志を募り、里山の草刈りが実行できたことは一步踏み出す勇気と自信になりました。

